

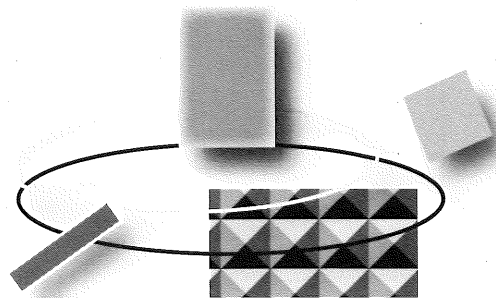
商品市場化障壁の検討

—開発力の再編成・新市場・組織・展開システム・顧客価値—

■講師 (株)現代経営技術研究所
所長 鈴木 成裕

■日時 2002年7月16日(火) 13:15~16:50

■会場 東京国際フォーラム G405号室



<プログラム>

13:15 市場化戦略の注目点

- I. 付加価値消費社会の成長
- II. プライド購入とは何か
- III. 長期対象としての環境・健康・美
- IV. 組織の中の開発障壁
- V. 需要転換スピードにどう対応
- VI. 少子化・情報化の評価
- VII. ブランド競争力

14:15 参加者との討議:

なぜ成功し、なぜ失敗するか

- 生産財のケース
- 一般消費財のケース
- 単品・システム商品のケース
- 戦略商品

15:00 休憩

15:20 克服の対象

- I. 討議事項の重点
- II. 協働開発力の強化
- III. 開発過程モデルの変更
- IV. 新流通機能構築
- V. 「顧客拒否感」の研究
- VI. 開発・生産・販売・宣伝の認識バランス
- VII. 研究・開発長の特性とマネジメント
- VIII. 参入の仕方の変更

16:20 組織の行動習性の変革

- 戦略重点商品群への措置
- 情報経営の重要性

16:40~16:50 参加者名刺交換

<交通のご案内>

- ※JR「東京駅」より徒歩5分(京葉線東京駅と地下1階コンコースにて連絡)
- ※JR「有楽町駅」より徒歩1分
- ※地下鉄「有楽町駅」より徒歩1分(地下1階コンコースにて連絡)

講師の言葉

消費トレンドの断続、販売機能の劣化、有望市場の出現と対応力の不足……など、環境と組織のさまざまな問題の克服は企業の存続・発展のコアとなる活動です。

今回は、政策を確立している場合も、新たな政策を志向している場合も、共通に認識してほしい事項を取り上げ、参加者の討議を経て、重点対策を述べます。

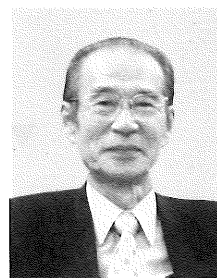
大きな主題ですので、別途参考資料をご提供します。

今後の日本は、企業の競争力と人々の力の強化にかかっている現在、できるだけ深く問題を突き詰めたいと願っています。

◆ 講師紹介 ◆

鈴木 成裕(すずきしげひろ)

(株)現代経営技術研究所所長。経営政策、システム開発、教育指導を中心に企業・団体の経営コンサルティングに携わる。戦略問題の第一人者として知られる。著書として『システムの時代』(ダイヤモンド社)『経営転換の構想』(同文館出版)『戦略教育』(マネジメント社)『企業意思のリデザイン』(講談社)『経営構想の策定と実現』(産能大学出版部)他、多数。



<会場案内>

東京国際フォーラム (財)東京国際交流財団
千代田区丸の内3-5-1 TEL. 03(5221)9000(代)

